



メロン、丸い形は地球に見える?メロンのようにおいしく、その表面の網目のように
緻密なネットワークを広げる月刊情報誌をめざします!

巻頭	コムカフェのクラウドファンディングプロジェクトのご報告 …… 1	カレンダー	2022年05月のcomm cafe ランチカレンダー …… 5
紹介	市内の国際交流団体の紹介(4) -姉妹都市交流 …… 2	お知らせ	協会・他団体からのお知らせ …… 6
報告	ウィーン留学体験記【ボランティア編】 …… 4	編集後記	編集後記 …… 8



クラウドファンディング プロジェクトのご報告

2月8日から3月30日までの51日間のファンディングで、延べ249人の方から2,418,330円*のご支援をいただきました。目標金額には届きませんでした。それでも複雑でわかりづらいこのカフェの挑戦に思いを馳せ、大阪以外の地域からも広く応援をいただいたことに、チーム一同、とても感謝しています。

私たちのカフェは、決して理想的な場所ではありません。毎日違うメンバーで、毎日違うメニューを届け続ける運営スタイルは、かなり非効率です。文化、言語、世代など、背景や職責がまったく異なる人達が同じ空間で料理に関わる作業を行うということは、言うは易し、行うは難し、です。人間関係の対立や葛藤を抱えながら、「誰一人とりこぼさない運営(居場所)」と、「コミュニティ・ビジネス(商売)」という、矛盾しがちなベクトルをどう合わせるか。「個人の自由」も大切にしながら、それでも「カフェという組織の決まり」もある。どこでどのように互いの線を引き合うか、試行錯誤を続けて9年が経とうとしています。

しかし、コロナウィルスの感染拡大や自然災害、混迷するウクライナ情勢など、世界中で先の見えない不安が広がる中、私たちが日々のやり取りの中で積み重ねてきた、生身の人間同士のぶつかり



合いは、やはり希望でもあると確信しています。

「食」という毎日の営みを通して、「思い通りにならないジレンマ」と、「心をこめた料理でお客さんやスタッフと向き合う暖かさ」を同時に味わえるこのカフェは、物事がいかに多面的であるか、いかに人間が複雑でユニークな存在か、ということに日々気づかされる場でもあるからです。いろんな葛藤や失敗から得た自らの経験こそ、不安な時代を生き合う際の拠り所になりうると思っています。

おいしいごはんが食べられるし、一緒に店を運営するのは楽しい。しかし、みんなが多少なりとも我慢しないと成り立たないカフェ。こんなカフェが世界のあちこちにある、私たちが日々経験しているような人間くさいやり取りがもっと地域にあふれたら、少しは世界が変わるかもしれない。

年度末に発行予定のコムカフェの「MOOK本」で、この店の良さも難しさも、思う存分伝えられたらと思っています。

皆さまからの応援を糧に、今後も地道に運営を続けながら、新たな展開につなげられるよう頑張りますので、引き続き暖かく見守っていただきますようお願い申し上げます。

コムカフェ クラウドファンディング プロジェクトチーム
(写真右から)
岩城あすか 張茜 ナタリア・ミハイレンコ 崔聖子 鳥羽山良平

註) 内訳はCAMPFIREで155名から1,308,000円、Congrantで38名から611,000円、現金の寄付として56名から482,200円

発行・差出人：公益財団法人箕面市国際交流協会 (MAFGA)

〒562-0032 大阪府箕面市小野原西5-2-36 箕面市立多文化交流センター内

Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp HP : www.mafga.or.jp

賛助会員数：297名 法人会員数：28団体 (2022年4月17日現在)

市内の国際交流団体の紹介(4) - 姉妹都市交流

本シリーズ4回目は箕面市の姉妹都市との交流を市民の立場で推進している二つの市民団体を紹介する。ニュージーランドのハット市と交流する箕面市ハット市友好クラブ(以下、ハットクラブ)、及びメキシコのクエルナバカ市と交流する箕面メキシコ友の会(以下、友の会)である。

箕面市ハット市友好クラブ (代表者: 阿部一郎)			
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● 年中行事: NZをもっと知ろう(2月-3月)、お花見(3月-4月)、NZワイン試飲会(10月) 多民族フェスティバル(11月)、キウイ・パーティー(12月) ● 月例行事: 英会話サロン(毎月第3日曜日)、ハット市とのオンライン交流(随時)、運営委員会(毎月第2土曜日) 		
団体PR	国際言語である英語を母国語とするニュージーランドとの交流では、色んなイベントに参加することで楽しみながら国際感覚が身につく、英語力も向上します。会員は日本人ばかりですが、同じベクトルを持つ者同志で、老若男女、和気あいあいとやっております。ぜひ、お気軽にご参加ください。		
ホームページ	https://minoh-hutt.com/hutt.html	会費等	年会費 2000円
主な活動場所	市内公共施設	活動頻度	年中行事(年4-5回) 月例行事(毎月)

箕面市ハット市友好クラブ

ハット市はニュージーランドの北島の南端にある。首都ウエリントン圏内の都市で、人口は箕面市並み(11万人)だが、面積は箕面市の約8倍。93年から箕面市とハット市の交流が始まり、95年7月に両市間で国際協力都市提携が調印された。この市同士の提携に基づき、市民同士の交流を推進するため翌年96年8月ハットクラブが結成された。

ハット市はニュージーランドで最初の「公園都市」と呼ばれた都市であり、先住民の人権問題を抱えた農業主体の町から、先住民との和解に努力し、国の研究所群、美術館などを擁する学術文化都市に発展した都市である。

箕面市の時刻+3時間がハット市の時刻。時差が少ないのでオンラインの交流ができるのが大きなメリットである。ハットクラブもこのメリットをフルに活用している。ただ、この2年はコロナ禍でハットクラブのほとんどの事業は行われていない。逆にそういう時期を活用して昨年3月に行われたのが、ハットクラブ、友の会の協同企画による、オンラインの「箕面市姉妹都市交流フォーラム」。今後の姉妹都市の在り方を考えるフォーラムで、箕面市長約50名が参加した。箕面の2団体は交流が20年以上になる中、活動の継続、さらなる発展を期すには、新メンバー参入をいかに増やすかが大きな課題として挙げられた。それに関して、ハットクラブからはハット市への興味・関心を高める情報提供、ZOOM活用による青少年の連携学習及び市民同士の直接交流の促進、中高生のハット市派遣再開などの提言が出された。フォーラム第2回も企画されており、さらに議論は続く。

ハットクラブは、ハット市の市史「ロワーハットー最初の庭園都市」を5年かけて翻訳、出版した(2020年)。その中では、先住民の歴史も記されている。相手の歴史まで学ぶことはより深い異文化理解・交流につながる。コロナが終わればこの翻訳書の読書会を始めるという。(写真は2019年のお花見)



箕面山聖天宮西江寺

役行者により658年飛鳥時代に開山。日本最初の歓喜天霊場。大聖歓喜天は象頭人身のインドの神様ガネーシャが起源とされる。



〒562-0001
大阪府箕面市箕面2丁目5-27
072-721-3190
阪急箕面駅より北へ徒歩約10分



写経・阿字観瞑想・
お茶室体験・ヨーガ
など開催中



箕面メキシコ友の会 (代表者: 木村貞基)

活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ● メキシコからの日本語研修生の受け入れ支援 ● 箕面まつり 及び 多民族フェスティバルへの参加 ● メキシコに限らず、留学生等のホームステイ受け入れ、大阪大学留学生のホームビジットでの留学生受け入れ ● 「箕面メキシコ文化の夕べ」開催 ● 箕面からの市民交流メキシコ訪問ツアーの開催 ● ウルグアイからの語学研修生支援 (箕面で研修した学生がウルグアイに日本語学校設立。その学校から箕面にきた語学研修生を支援) 		
団体 PR	箕面市とメキシコのクエルナバカ市とは友好都市です。メキシコの人たちとの様々な交流を通じて、一緒に彼らとの友好を深めませんか。彼らの熱い情熱を是非、感じ取って下さい。		
ホームページ	http://minohlovesmexico.jimdofree.com	会費等	年会費 個人会員 3000円、法人会員 10000円
主な活動場所	多文化交流センター、市内公共施設	活動頻度	1回/月

箕面メキシコ友の会

箕面市がメキシコのクエルナバカ市にあるモレロス大学から日本語研修生受け入れの要請を受けたのが90年2月。まだ国際交流協会はない時代。同年4月に初めての日本語専攻の学生15名を受入れ、彼らは阪大外国語学部で勉強した。当協会設立は同年6月。翌93年からは当協会も研修生受け入れに関わった。

当時、日本経済は好調な時代で、毎年15名前後の研修生の旅費は日本財団などの助成で賄われた。2000年からは旅費は先方負担となり員数も4名に減った。この研修生受け入れに対しホームステイなどで協力した人たちのグループが友の会の前身で、彼らは90年代に3回メキシコへの市民ツアーを企画している。友の会の結成は2000年4月。そして国際友好都市提携調印は3年後の03年10月であった。

クエルナバカ市は、首都メキシコシティの南約60キロにある、人口37万、標高1500mの都市。面積は箕面の5倍。熱帯に位置するが、標高が高いため「常春の天国」と言われる。豪華な別荘が並び、古い宮殿、聖堂など歴史遺産も多く、箕面と同じく滝(落差40m)もあり、他に大鍾乳洞もある。

現在、研修生受け入れはコロナ禍で休止しているが、これまでに195名を受け入れた。彼らは「箕面クラブ」を結成し、箕面市民のクエルナバカ市訪問の際は、様々な支援をしてくれる。彼らは将来、日本・メキシコの架け橋になってくれるであらう。

友の会の一番のイベントは毎年9月にメイプルホールで行われ、研修生も参加する「メキシコ文化の夕べ」(コロナ禍で2020年から休止中)。研修生たちが自分らの歌や踊りを披露したいということから始まったが、今はプロも参加している。民族色溢れる音楽と踊り。毎年多くの市民が楽しむ。9月16日は独立記念日で、9月はメキシコにとっては祝祭の月だ。(写真は、2018年の「メキシコ文化の夕べ」)



上記の姉妹都市交流フォーラムで、友の会の木村代表も「SNSなどが登場し、個人で外国人と交流するケースが増えている社会変化の中で、新会員加入が少なく、会員の固定化、高齢化につながっている」と課題を述べている。今後は新たな生きがいの創出につながるものに焦点を当てていきたい、と語る。社会の変化を把握し、対応する努力を継続する、組織に常に求められることであらう。

今ロシアと姉妹都市交流をしてきた都市は対応に苦慮している。ハット、クエルナバカ両市とは平和に交流が続くことを祈りたい。(荻野)

「わかる」だけでは物足りない! 「わかった」だけでは成績は上がらない! 「できる」ように数林は教えます!

学校レベル別個別指導のびっくろ効果!
見逃さないで!!

中1~高1 成績を上げる! 在籍校別個別指導 1:2

週1回の通塾でOK! (80分×2コマ)

学校の少し先を先取り学習します。

質問取りではない、丁寧な講義と演習みっちり!!

学校教材を
使って
もらうから
わかりやすい!



高2・高3 大学受験対策個別指導 1:2

志望大学を攻略する数学力をつける 一人ひとりにあわせて

内容で、志望大学合格レベルに数学力を引き上げます。

基礎復習から共通テスト対策も万全 実践力を鍛え上げ

共通テスト200点獲得へ最短距離で導きます。

受験よろず相談承ります!!

成績や進路のお悩み、成績を上げる学習ポイントなど、塾長がオンラインで御相談に応じます。(事前予約制・無料)

受験数学専門塾

数林



ホームページ
豊中市本町1丁目2-53 高山第3ビル5F
TEL 06-6852-1925
<https://www.suurin.com>
mail@suurin.com



ウィーン留学体験記【ボランティア編】

2021年9月号から「めろん」編集部に加わった筆者は、オンラインにすっかり慣れた大学生活を送っていたが、10月から大学間の交換留学でオーストリアのウィーンに滞在している。コロナ禍の今だからできる体験をお伝えするため、留学の様子をレポートしてゆく。

4月15日現在、約470万人のウクライナ人が難民として近隣のEU諸国に逃れている。このうちオーストリアに居住登録したのは5万8千人で、これからも増加すると見込まれている。オーストリアの各州で難民向けのドイツ語学校が無償で開校され、小中学校ではウクライナ難民を受入れ始めている。

3月12日、13日にウィーン中央駅に到着したウクライナ難民に寄付物資を渡すボランティアに参加した。駅の一角に大きなショッピングカートが5つほど並べられ、食糧や衛生用品が積まれてある。駅に到着したばかりの難民が必要なものを自由に取って行き、その傍らでは次々と多くの人が寄付のために紙袋いっぱいめにぬいぐるみや衣服を持って来ていた。

ウクライナ人は英語を話す人が多くないため、ウクライナ語かロシア語を話せないとコミュニケーションを取るのには難しい。ウクライナ出身の若い女性ボランティアは、難民から次々と投げかけられる質問に慌ただしく答えている。彼女らは主にインスタントスープや温かい飲み物を提供する役回り、飲み物の種類やコーヒーに砂糖をつけるかなど細かい注文に応えながら、ときおりしばらく話し込んでいる。

私はペットボトル入りの水が炭酸入りかなしかを答えるので精一杯だった。小さな子どもがジュースを指さしてこちらを見ていると、笑顔を作っとうなずいた。

寄付集めの場所の向いに簡易宿泊所があり、50人分ほどのキャンプ用長椅子が並べられている。中央駅で一夜を過ごし、翌日に別の場所、オーストリア国内やドイツに移動する人が宿泊する。肌寒く薄暗い部屋で使い古した毛布のような独特の匂いがした。

物資を求めてくる人の中には難民だけでなく、ホームレス



▲物資配布(子ども用品など)

と思われる人もいた。サンドイッチをいくつか持って行こうとする男性に、ボランティア



▲買い物カートに集められた物資

の一人がウクライナ語で質問すると、彼はドイツ語でしか応答しない。「ウクライナから来たのにウクライナ語を話さないのですか? 持って行くのは一つまでにしてください」と彼女が言うと、彼は何も言わずにサンドイッチを2つさらって消えた。

簡易宿泊所でポットのお湯を沸かしていると、中学生くらいの女の子と一緒に写真を撮ってくれないかとジェスチャーで頼んできた。とっても笑顔の可愛い子で、その後は女子4人グループで固まってキャッキヤと雑談していた。その子は英語を話さなかったが、友達によると彼女は今夜一人でザルツブルク方面に行くらしい。一緒にボランティアをしていた男性と女の子をホームまで見送りに行った。大きなリュックと手提げカバンを抱えて21時を回った頃の電車に乗って行った。最後に「ありがとう」と言って素敵な笑顔でハグをしてくれた。一人でどこに行くのか、今晚泊まる場所はあるのか、家族はどうしたのか、など聞きたいことはたくさんあったけれど、あまりにあっけらかんと去って行く彼女を質問攻めにするにはできなかった。

現実とは思えないことがあまりに多くて、帰宅後ベッドに入っても色々な場面が脳裏に焼き付いてしばらく寝られなかった。あの肌寒い簡易宿泊所の固い椅子で夜を過ごす人は何人いるのだろうか。今の自分だからできることを続けていこうと思う。(西岡)

胃腸科 内科 外科 肛門科 リハビリテーション科



おざわクリニック

診療時間	月	火	水	金	土
am9:00~12:00	○	○	○	△	○
pm1:00~3:00(胃カメラ)	○	○	○	○	○
pm5:00~7:30	○	△	○	△	○

※診療開始 30分前から受付します。

■胃カメラは予約制です。

■休診日：火・土曜日午後・木曜日・日曜日・祝日

■http://ozawa-clinic.world.coocan.jp/

【住所】562-0023

箕面市栗生間谷西3丁目7-9 シャトー野間1F

阪急バス停留所「宮の前」スーパーマルヤス向い

◎無料駐車場 有

TEL 072-730-0721



エスパーロ

能勢

espero nase

フェアトレード雑貨と古民家カフェ

豊能郡能勢町地黄 476

営業時間：金～月 11:00～17:00

http://espero-osaka.com/

箕面市国際交流協会の
多言語による生活相談窓口

電話 072-727-6912
(日本語・英語)

メール soudan@mafga.or.jp

子育てや教育、仕事、医療、福祉、在留資格など、生活での悩みや困りごとに対応します。秘密厳守。相談は無料です。

日時：火曜日から日曜日 9:00~17:00

受付方法：来館、メール、電話

対応言語：日本語、韓国・朝鮮語、

中国語、英語、ポルトガル語

場所：箕面市立多文化交流センター

5月
May



comm cafe ランチカレンダー

コムカフェ

火～土

9:30 - 11:30 朝カフェ
11:30 - 14:00 ランチタイム *売り切れ次第終了します
- フルメニュー ¥880
- 限定メニュー ¥770
14:00 - 17:00 午後カフェ

日・祝日 *ランチはありません

10:00 - 13:00 世界の朝ごはん ¥660 (ドリンク付)

★箕面ふるさとカレンダー 2022 のテーマは「料理で世界旅行」
comm cafe のシェフによる「箕面産野菜を使った世界の一皿！」
毎月のシェフの日には、カレンダーのメニューが食べられます。

おしらせ

イートイン 再開しています!

- コロナウイルス感染拡大防止対策のため、
1グループで4名までご利用できます。
- マスク会食にご協力ください。

2022年4月から、毎週水曜日は店休日
なっています。現在、新しい活用方法を検
討中ですので、しばらくお待ちください。

☒… スナック & スウィーツの日 ☑… カフェで開催するイベント

げつようび	かようび	すいようび	もくようび	きんようび	どようび	にちようび
						1 世界の朝ごはん 《中国》 10:00 ~ 13:00
2 休館日	3 [祝日] ☒ MAFGA スナック	4 [祝日] ☒ MAFGA スナック	5 [祝日] ☒ MAFGA スナック	6 フランクリンさん 《キューバ》	7 ボルマーさん 《モンゴル》	8 世界の朝ごはん 《ベラルーシ》 10:00 ~ 13:00
9 休館日	10 コスさん 《タイ》 ☑ 9:30 ~ 11:00 メディアを通して知る現代韓国社会	11 店休日	12 ノックさん 《タイ》	13 アスイエさん 《イラン》	14 comm cafe 9周年 屋台イベント 11:00 ~ 15:00	15 世界の朝ごはん 《トルコ》 10:00 ~ 13:00
16 休館日	17 カレンダー メニュー ホーさん 《香港》	18 店休日	19 アイリンさん 《イラン》	20 山口さん 《中国》	21 ルーバさん 《インド》	22 ☒ MAFGA スナック
23 休館日	24 アスイエさん 《イラン》 ☑ 9:30 ~ 11:00 メディアを通して知る現代韓国社会	25 店休日	26 アイリンさん 《イラン》	27 洪さん 《コリア》	28 フランクリンさん 《キューバ》	29 主催事業のため貸切。 14時から 営業します。
30 休館日	31 山口さん 《中国》					

★コロナウイルス感染拡大防止のため変更になる場合があります。最新情報は、Facebook を確認ください。

- ベジタリアン、ハラル、アレルギー対応については、カフェのスタッフまでお気軽にお尋ねください。
- メニューやシェフは変わることもあります。また急きょ、協会主催事業により貸切になることもあります。
- 詳細は、Facebook をご覧ください。 <https://www.facebook.com/mafgachallengecafe>



国際交流協会 (MAFGA) からのお知らせ

下記についての問合せ・申込みは (公財) 箕面市国際交流協会まで ※開催場所: 箕面市立多文化交流センター

☎: **072-727-6912** FAX: **072-727-6920** ✉: **info@mafga.or.jp**

イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。最新情報は協会 HP を確認ください。www.mafga.or.jp

イベント情報

上映会

5/17 (火)
13:30 ~ 16:30

みのお cinemo 上映会

毎月1本、視点を豊かにする映画を上映
【上映作品】ボバティエー・インク ~あなたの寄付の不都合な真実~
貧困援助がビッグ・ビジネスに?
あなたの”善意”が、誰かを傷つけているかもしれない
91分/2014年/アメリカ/監督 マイケル・マシスン・ミラー
★上映会後に感想交流会あり。

定員 : 20名 (要申込)

場所 : 講座室

参加費 : 一般 700円、
賛助会員・大学生以下 無料

イベント

5/25 (水)
① 10:30 ~
② 13:30 ~

キューズモール× comm cafe 食でつながる、このひと、この世界

モンゴル国の西部地域の食文化
ボルマー (モンゴル出身) コーディネーター: 崔聖子

定員 : 各5名 (要申込)

場所 : みのおキューズモール
Center2F キューズリビング

参加費 : 無料

イベント

5/10(火)・24(火)
9:30~11:00
(全6回)

メディアを通して知る現代韓国社会

韓国のドラマや音楽、文学を通して、現代韓国社会の言語・背景・
食文化・観光について知り、考える。 1回だけの参加可
全6回 4月2回終了 5/10・24、6/7・21 火曜日 9:30 ~ 11:00
◎ イ・ウジュン (国際青少年メディアプレス)
鳥羽山良平 (協会職員)

定員 : 20名 (要申込)

場所 : comm cafe

参加費 : 一般 1000円/回、
協会会員 700円/回

周年イベント

5/14 (土)
11:00-15:00

comm cafe 9周年屋台イベント

9周年の感謝を込めて! コムカフェをめいっぱい楽しめる屋台イベントを開催
メニュー: フランクリンさんのチュロス (キューバ)、ノックさんのタイカ
レー、山口さんのからあげ (中国)、コブさんのタイのヤムウンセン (春雨サ
ラダ)、アイリンさんのオートミールスープ (イラン)、ナタリアさんのブド
ウゼリー (ロシア) 他。メニューは変更することがあります。

対象 : どなたでも

場所 : comm cafe

入場 : 無料 (食事は有料)

*予約不要 (売り切れ次第終了)

セミナー

5/14 (土)
14:00-16:00

春の多文化ボランティアセミナー

◎講演 「国際交流協会の事業のあれこれ聞いちゃおう」
一部: 協会職員による事業紹介
二部: グループに分かれて意見交換会

定員 : 40名

場所 : 講座室

参加費 : 一般全日程 1,100円、
1日 550円、会員無料

一時保育: 1歳6ヶ月以上就学前、
保育代 100円 (定員3名、申込順・
受付締切は各開催日の7日前)

5/21 (土)
14:00-17:00

◎パネルトーク 「ボランティア活動の真髓を語る」
一部: ボランティアと外国人市民によるパネルトーク
二部: ボランティアグループ紹介

当協会でのボランティア活動をされる方は年に1回のボランティアセミナー受講ください。

セミナー

5/19 (木)
10:00-12:00

Café com Livros ブラジルブックカフェ

恒例のブラジルブックカフェは、開催10回を超えました~!
ブラジルに関する本、ポルトガル語の絵本を始めとした様々な書籍などが並びます。
船場に移動した、阪大箕面キャンパスで、ブラジルトークしませんか?!

対象 : どなたでも

定員 : 10名

場所 : 大阪大学箕面キャンパス
3F 食堂前

参加費 : 無料

唐木幸子バレエスタジオ ~箕面の地で40年の歴史~

*バレエコース: 「ロシア国立ペルミバレエ学校日本校」のバレエ教授法取得証明書(Dipolma)や、
日本徒手療法師会より「徒手療法師」の資格認定を与えられた姿勢調整師でもあ
る指導者が、丁寧に分かりやすく指導致します。「バレエは芸術」として長く続けら
れるように、また中高生には学業と両立できるよう配慮しています。3才~80才
位の年齢層まで、目的に合わせて気軽に楽しく始められます。

*健康コース: 徒手療法師の資格を持ったバレエ指導者(姿勢科学士)が
健康維持を目的とした姿勢調整を致します。



〒562-0041 箕面市桜 4-1-24 阪急牧落駅西側右斜め前 (駅より30M)
072-721-6300 / 721-2576 <http://www.karaki-sachiko-ballet.com/>

(公社) 日本バレエ協会会員・AODT会員



他団体からのお知らせ

問合せ・申込みはそれぞれの各団体へお願いします。
 コロナウイルス感染拡大防止のため、イベントの内容が変更、延期、または中止になる可能性があります。

イベント

4/30 (土)
 ~ 5/5 (木)

ウトロ平和祈念館オープン企画 UTORO WEEK ウトロウィーク
 平和と人権、絆を考える「ウトロ平和祈念館」開館イベント。
 4/30 オンラインシンポジウム『ウトロ平和記念館の意義(仮称)』
 5/1 劇団タルオルム マダン劇「ウトロ」
 5/3 映画「ウトロー家族の街」上映 他、多数

場所 : 京都府宇治市伊勢田町ウトロ口 51
 入館料 : 一般 300 円、小学生 100 円
 期間中のイベントは、個別申込が必要。
 問合せ : 一般財団法人ウトロ民間基金財団
 0774-41-7248
<https://www.utoro.jp/> 

みんなく映画会

5/5 (木)
 13:30-16:00

**日本・モンゴル外交関係樹立 50 周年記念特別展
 「邂逅する写真たち-モンゴルの 100 年前と今」関連イベント**
 【上映作品】大地の静脈
 2020 年/モンゴル・ドイツ合作/96 分/モンゴル語/日本語字幕
 監督 ビャンバスレン・ダワー

場所 : 国立民族学博物館
 (吹田市千里万博公園 10-1)
 参加費 : 無料 (要展示観覧券) 
 定員 : 160 名 (要事前申込)
 問合せ : 国立民族学博物館
 06-6878-8210

講演会

5/14・21 (土)
 14:00-16:00

水平社宣言 100 年 近代日本と部落差別、そして私たち
 部落差別をなくすために全国水平社が創立されて、今年で 100 年。
 「レイシズム (人種差別)」として部落差別を捉えることによって、他の
 差別との共通点を見出してきた黒川みどりさんと共に、複雑化する、現
 代の部落差別を考えます。★オンライン参加可
 ◎黒川みどり (静岡大学教授)

場所 : 人権平和センター 豊中
 (豊中市岡町北 3-13-7) 
 参加費 : 無料
 定員 : 会場 40 名、オンライン 100 名
 申込 : 一般財団法人とよなか人権文化まちづくり協会
 06-6841-5300
bwz37306@nifty.com

映画祭

5/14 (土)
 -15 (日)

イタリア映画祭 2022

コロナ禍でも毎年継続的に開催してきたイタリア映画祭、今年で 22 回を迎え
 る。大阪会場では、日本未公開の新作 7 作品を上映。カップルの倦怠をテー
 マにした「ある日、ローマの別れ」など笑いと涙にあふれる作品から、南イ
 タリアの厳しい現実を生き抜く若者を捉えた「キアラ」など。
 ★5 月半ばからオンライン上映も予定。

場所 : ABC ホール
 (大阪市福島区福島 1-1-30) 
 参加費 : 一般前売 1,400 円
 一般当日 1,700 円
 (学生料金あり)
 主催 : 朝日新聞社、イタリア文化会館、チネチッタ
 申込 : <https://www.asahi.com/italia/2022/>

対話カフェ

5/20 (金)
 19:00-21:30

教育カフェ～ 100 回つづける対話マラソン～

NPO 法人コクレオの森が主宰する、これからの教育や生き方について熟議する
 教育カフェ (オンライン)。100 回の開催を目指している対話型イベント。
 今回は、軍事政権下のミャンマーで KDDI 職員として働いていた今井晶子さん。
 ◎話題提供者 : 今井晶子 (前 KSGM(KDDI Summit Global Myanmar.Co.,Ltd.))

場所 : オンライン (ZOOM) 
 参加費 : 700 円 (要事前申込)
 定員 : 35 名 (要申込)
 主催 : NPO 法人コクレオの森
 申込 : <https://kyocafe82.peatix.com/>

公演

5/28 (土)
 -29 (日)

劇団「すずしろ」第 13 回本公演「太陽のあたる場所」

2004 年に箕面市の市民企画講座終了生が立ち上げ、シニアならではの挑戦と
 冒険で、多彩な実績を残してきた自主演劇グループ。
 脚本 : 堤泰之 脚色・演出 : 倉田操 舞台監督 : 中村雅彦
 5/28 (土) 13:00 ~、16:00 ~、5/29 (日) 11:00 ~、15:00 ~
 (開場は開演 30 分前)

場所 : 文化芸能劇場小ホール 
 (箕面市船場東 3-10-1)
 参加費 : 2,000 円 (要予約)
 定員 : 各回 150 名
 申込 : 090-6245-1807 (秋田)
<http://suzushiro-minoh.com/>

シンポジウム

6/12 (日)
 13:00-15:00

日本で暮らす-外国ルーツの子どもとその家族-

異なる国の人と出会い、違いを知り、多様な文化を学びあいましょう!
 お互いに支えあい、つながることの大切さを知りましょう!
 国を超え、ともに大阪から新たな活力を生み出していきます! 
 【第一部: 基調講演】「出会いこそ、生きる力」サヘル・ローズ (俳優)
 【第二部: パネルディスカッション】

場所 : 大阪国際交流センター 大ホール
 (大阪市天王寺上本町 8-2-6)
 参加費 : 無料
 定員 : 500 名 (先着順)
 主催 : (公財) 大阪国際交流センター
 06-677-8989

coupe de Minami

スクール coupe de MINAMI 南プロカッティング研究所

町屋で楽しく洋服をつくってみませんか?



ボディに布を直接
 のせて服をつくっ
 てみましょう!
 (立体裁断)

南正枝 プロフィール (略歴)

昭和 42~45 年 フランス・パリの洋裁学校にて立体裁断、
 デザイン等を修得
 昭和 45~47 年 カネボウ Christian Dior アトリエでデザイナー
 昭和 47 年以降 大学および専門学校での講師経験多数

◆リフォームや服のお仕立てもいたします! ◆パターンや立体裁断も教えます。◆詳細はホームページあるいは下記まで直接お電話ください!

●問合せ : 〒562-0012 箕面市白鳥 2-2-30 電話 / FAX 072 (721) 4151
 E-mail info@coupe-de-minami.com URL <http://www.coupe-de-minami.com>

めろん編集ボランティアスタッフ 募集中!

「めろん」は箕面市国際交流協会と協会ボランティアが協働し、地域の多様性を高める情報をみなさんにお届けしています。取材に行ったり、記事を書いたり、誌面をいっしょに作るボランティアを募集しています。イベントやセミナーの企画や勉強会なども行います。多文化共生に関心のある方、ぜひご参加ください!! 編集会議の日程などについては、協会までお問合せください。

めろんの広報にご協力ください!

「めろん」をより多くの方に知ってもらうために、自治会やPTA、同窓会、研修、セミナーや授業など様々な催しで、地域から多文化共生を考えるためのツールとして配ってくださいますか。置いてくださるお店なども大歓迎! お問合せお待ちしております。

編 集 後 記

今月、姉妹都市交流団体を紹介したが、姉妹都市交流については二つの考えがあったという。一つは第二次大戦で敵対した国同士の関係改善であり、もう一つは米国アイゼンハワー大統領が提唱した「people to people program」、即ち政府同士の外交的繋がりとは別に、色々な国同士で市民同士が繋がりを持つことが、冷戦下で平和を維持するのに重要とした考えである。

今、ロシアのウクライナ侵攻が起き、ロシアの都市と姉妹都市提携をしている日本の自治体は対応に苦慮している。ウクライナ大使館はロシアとの交流を即停止するように自治体にツイッターで要請したが、多くの自治体が反発し、大使館は謝った。一方、モスクワの姉妹都市、東京都は知事が姉妹都市交流の即停止を表明した。

こういう危機的状況下でどう対応すべきか。ここでアイゼンハワーが言った市民同士の話し合いの重要性が意味を持つてくると思う。国同士の繋がり、即ち政治が重要であることは間違いないが、いつまでも昔通りのそういう世界でいいのであろうか。進歩はなく、戦争は無くなるまい。姉妹都市に限らず個人同士も含め、国という縛りを緩め、色々な国の多くの市民同士が友好の繋がりを持つことで、そういう繋がりが無数にできることで、経済のグローバル化と合わせて、新しい世界ができるように思う。大分先の事にはなるが、今の姉妹都市は、その第一歩の一步ではないか。ロシアの姉妹都市が応じるのであれば交流を続け、率直に話し合うべきである。政治とは別次元のものとするに意義があり、政治の小道具にすべきではないと思う。(荻野)

アクセスマップ



オレンジゆずるバス

- (平日・土曜) 黄ルート「多文化交流センター前」または赤ルート「小野原南」から西へ約550m
 - (日曜・祝日) 緑ルート「小野原西五丁目」から西へ約200m
- ※「多文化交流センター前」には停まりません。

阪急バス

出発	バス番号	最寄バス停
千里中央 北千里方面から	30, 55, 56 58, 59, 66	① 小野原 ② 小野原西
	175, 176	③ 小野原南
	70	④ 小野原西5丁目
	70, 78	⑤ 関西学院千里国際キャンパス
阪急石橋から JR茨木方面から	92	① 小野原 ② 小野原西

「めろん」編集スタッフ

【ボランティア】井嶋眞佐子、荻野克彦、崔聖子、中島美瑛、西岡夏希、山下三千世、鷺尾則昭
【事務局】宇治野清隆、岩城あすか、河合大輔、末原真紀、中村由紀、鳥羽山良平

問合せ：(公財) 箕面市国際交流協会 〒562-0032 箕面市小野原西5-2-36 多文化交流センター
Tel : 072-727-6912 Fax : 072-727-6920 E-mail : info@mafga.or.jp

HP : www.mafga.or.jp FB : facebook.com/Mafga みのお多言語ポータル : http://portal.mafga.or.jp/